



コロナ禍での教育計画の作成にあたって

校長 羽田野庸史

あけましておめでとうございます。今年は、丑（うし）年です。牛は、農耕作業や物資運搬の労働力として、古くから人間の生活に欠かせない身近な動物でした。大変な労働を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は、「我慢（耐える）」や「発展の前振り（芽が出る）」を表す年になると言われています。なかなか新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、今年は、「我慢（耐える）」から始まる1年とならざるを得ないかもしれませんが、開発が進んでいるワクチンが日本でも実用化され、「発展の前振り（芽が出る）」の1年へ変わっていくことを願ってやみません。

さて、今月は、学校では、今年度の教育活動を振り返り、反省を踏まえて改善策を考え、令和3年度の教育計画を立てていく時期にあたります。とは言っても、今年度は、コロナ禍のため、多くの教育活動が当初の予定通りに行えなかったため、教育活動の評価が難しい面もあります。一方で、これまで当たり前のように行っていた学校行事の中には、3密を避けたり、実施時間を短くしたりするため、内容を見直したり削減したりしたことで、本当に必要だったのか、あらためて見直すきっかけになったものもたくさんありました。学校教育は、時代の要請に応じて新しい教育課題を取り込む一方、これまでの慣例を大切にすあまり、なかなか思い切った教育活動の精選ができずに、様々な活動や内容を抱え込みすぎてしまっているところがあります。今年度一年は、これまでなかなか見直すことができなかった教育活動を大きく見直すきっかけにしたいと考えています。

これまで人類が経験したことがない未曾有の災害ともいわれる今回の新型コロナウイルス感染症です。今後、見直していく本校の教育活動につきましては、様々なご意見もあるかと思いますが、教育計画を作成していくにあたって、保護者の方々のご理解もいただきながら、児童、保護者・地域、教員・学校といった視点から総合的に判断して、いちばん成果が期待でき、よい思い出になる教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

いよいよ3学期がスタートしました。3学期は、56日と一年の中で最も短い学期ではありますが、それぞれの学年のまとめと新たな学年への心構えをもつための大切な学期でもあります。今年度は、臨時休校によって授業時数が減った中で、これまで学習を進めてきました。学習内容の定着といった面では、例年以上に丁寧にまとめを行っていく必要があると考えています。また、GIGAスクール構想の実現に向けて、iPadの活用も進めていきます。

本年も保護者や地域の皆様のご支援をいただきながら、コロナ禍であっても、子供たち一人一人にとって充実した年になるように教職員一同、頑張っ参ります。本年もご理解とご協力・ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

1月 行事予定

日	曜	行 事 等	放課後 遊び
1	金		—
2	土		—
3	日		—
4	月		—
5	火		—
6	水		—
7	木	冬季休業日終了	—
8	金	始業式(4時間授業)	—
9	土	土曜日授業	—
10	日		—
11	月	成人の日	—
12	火	給食開始	6年
13	水	席書会(5年) 4時間授業	—
14	木	席書会(1. 2. 3. 4. 6年) 計測(6年)	3年
15	金	計測(5年) 保護者会(6年) (2月26日(金)延期)	5年
16	土		—
17	日		—
18	月	書き初め展開始(※保護者参観なし) 計測(4年)	—
19	火	避難訓練 計測(3年)	4年
20	水	計測(2年)	—
21	木	計測(1年)	6年
22	金	書き初め展終了 研究授業(2-1)	—
23	土	土曜日授業	—
24	日		—
25	月		—
26	火		5年
27	水		—
28	木	児童集会 漢字検定(5校時)	4年
29	金		6年
30	土		—
31	日		—

お知らせ

*学校公開・

道徳授業地区公開講座の中止*

1月25日(月)から27日(水)に学校公開・道徳授業地区公開講座が予定されていましたが、1月7日(木)の緊急事態宣言発令を受け、保護者・地域の方々への公開は、中止とさせていただきます。

また、1月18日(月)から22日(金)まで書初め展を行います。同様の理由で、こちらも保護者・地域の方々の参観を中止とさせていただきます。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

避難訓練

19日(火)に、通常使用していた避難経路が使えなくなった場合の避難行動について学習します。出火場所は、給食室を想定して行います。

人権の日

今月の人権の日は、20日(水)です。20日(水)の給食は、ロシアの手作りピロシキとボルシチです。

生活指導

1月の生活目標

「新しい生活様式を徹底しよう」

生活指導主任 高木 順一

新しい年になりました。改めて「新しい生活様式」について考え、徹底させていきます。学校に来る前に検温して健康カードに記入すること、学校に来たら必ず健康カードを提示し手を洗うこと、校舎内の換気を行うこと、ソーシャルディスタンスを保つことなどを指導していきます。

ご家庭でも、登校前の検温と健康観察、夜の検温の徹底をお願いいたします。

漢字検定

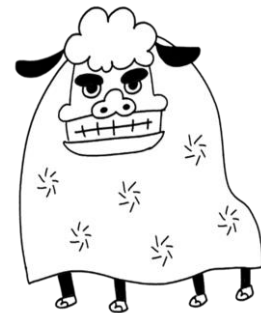
漢字検定担当 鹿島 直子

港区では、学習活動支援保護者負担軽減事業の一環として、日本漢字能力検定費用の補助を行っています。

漢字検定の受検を目指すことで、日々の学習習慣を身に付けること、自身が目指した目標に向かって努力を重ねると結果もついてくる成功体験を積むことなどに結び付けてほしいと願っています。この冬休みに既習の漢字の読み方、書き方（書き順）、使い方などの総復習や必要に応じた予習を行い、既習漢字の習得を図るとともに、基礎学力の定着につながるようご家庭でもお声掛けやご協力をお願いします。

★漢字検定★

- ◆日 時：令和3年1月28日（木）第5校時
- ◆下校時刻：10級～8級受検者…午後2時25分頃
7級～1級受検者…午後2時45分頃



席書会・書き初め展

席書会・書き初め展担当 野島 美砂

1月13日（水）に5年生、1月14日（木）に1・2・3・4・6年生が席書会を行います。「席書」には、「集会などの席で即興的に書画をかく。」という意味や、「江戸時代に手習い師匠が門弟その他の人を集めて開いた書道の展覧会」という意味があります。このことから、多くの小学校などで、「書き初め展を開くために集まって書き初めをする会」を「席書会」として実施しています。

1・2年生は、教室で硬筆の書き初めに、3年生以上は学年毎に体育館に集まって毛筆の書き初めに取り組みます。どの学年も、2学期末や冬休み中に練習した成果を発揮すべく、一生懸命書き上げます。

書いた作品は、「書き初め展」で展示しますが、緊急事態宣言発令のため、保護者の方・地域の方々の参観は中止とさせていただきます。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

★「書き初め展」★

- ◆展示期間：1月18日（月）～22日（金）
- ※緊急事態宣言の発令により、保護者の参観は、中止とさせていただきます。ご了承ください。



新しい生活様式下での学校給食

学校栄養指導員 小出 紋子

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響は、給食時間にも大きな変化を与えました。新しい生活様式下での給食は、誰もが未知の出来事だったので、不安を抱えながら考えられる最善の対策を講じてきました。分散登校期間中はお弁当給食を出し、7月から8月は食器数や品数を減らし配膳がしやすい献立にして教職員が配膳をし、児童が新しいルールを理解し、慣れてから、給食当番を再開させました。はじめは戸惑う児童もいましたが、段階を踏んで再開したことで、スムーズに新しい生活様式下での給食システムに慣れることができました。現在、給食当番は手洗いをした後、手袋をつけて配膳をしています。給食を受け取りに来る児童は一人一人、間隔をあけて並び、受け取りに来ます。食事中は、どうしてもマスクを外すので、机をグループにせず、前向きで食べます。おかわりも担任の先生が手袋をして配ります。今までは友達と楽しそうに会話をしながら、給食を食べていた子供達ですが、飛沫感染を防ぐために、給食時間中は「おしゃべり禁止」。ちょっとかわいそうだなあとと思いますが、心を鬼にして、我慢をしてもらっています。

今年度の給食は、159回になりました。給食は単に栄養を補うだけではなく、料理の名前や食材について学んだり、食事のマナーを身に付けたりする活動でもあります。「給食の時間が楽しい」と感じ、「食」にもっと興味がわくような献立作成や給食指導を心がけています。「共食」を学ぶのには厳しい現在ですが、「給食」をきっかけにして、多くのことを学んで欲しいと思っています。今年度も日本の行事食・郷土料理、世界の料理、自家製パンなどバリエーション豊かな味と雰囲気での給食を毎月実施しています。日本ならではの食文化を正しく伝えていけるように食器の置き方、お箸の使い方、食事中のマナーなども継続的に指導しています。ご家庭でも食事の際に、ご指導ご協力をよろしくお願いします。

避難訓練

生活指導主任 高木 順一

本校では、毎月一回、避難訓練を実施しています。災害時に児童が放送をきちんと聞き取り、「おかしも（おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）」を守って、自分たちで考えて適切に行動できるように指導をしています。火災、地震、不審者侵入、Jアラート、緊急地震速報など、様々な場面を想定した避難訓練を行っています。

「訓練、訓練、避難訓練…」と放送が流れると、児童は真剣な表情で、どこで何が起きているのか、自分はどのような行動を取るべきかを考えながら聞いています。

今年度の避難訓練は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全校で一斉に集まることはせず、各学級で避難の方法を確認して実施したり、2学年ごとに時間をずらして避難したりしています。新しい生活様式に合わせた避難訓練を行っています。

ご家庭でも、家族がばらばらの時に災害に遭遇したら、どこに行けばよいのか、あるいは登下校中に災害が起きた時の行動や、放課後の安全な過ごし方について話題にしていだければと思います。

おさない かけない しゃべらない もどらない

